本事業の概略について

私は、2008 年に蘭越自然探検隊のメンバーとともに環境省によるモニタリングサイト 1000 里地調査に着手し、以後継続して町内名駒地区で鳥類と植物相の調査を行っています。この調査に取り組む中で、生きものを同定する能力をもっと高めたい、名駒地区だけでなく町内全域の生きものを調査してみたい、また調査の結果を町民の皆さんに伝えたいと思うようになりました。それらをすべて実現するには、地域の生きもの図鑑を作るのがいいのではないかと考え、2009 年に写真図鑑の制作を開始しました。制作には DTP ソフトを用いました

完成した図鑑はその都度家庭用印刷機で少部数を印刷し、町内の学校や施設に寄贈し、町内外の皆さんの閲覧に供してきました。

5 年ほど前、町民の方から、「蘭越に生えている樹木の図鑑を作ってほしい」という要望を受けました。その言葉を契機にして制作への意欲が湧いてきました。ただ樹木の同定についてはそれまでほとんど携わっておらず、ほとんど 0 からの出発となりました。

町内のすべての地域を網羅して調査することは不可能なので、調査地点を、亜高山帯　山地　湿地（河岸　池　沼　湖）　海岸　里地　市街地などからバランスよく設定するように心がけました。また写真撮影に際しては、樹形　栄養器官（葉など）　生殖器官（花など）、展葉期　紅葉期　周辺環境なども写すようにしました。

調査・撮影には市販の図鑑を携行し、その都度実物と図鑑を見比べながら同定しました。判断に迷う場合には、葉や花などを採取して（可能な場合）、自宅で種名を確定しました。

こうして主に 2015 年～2017 年に撮影した写真を使用して、2018 年に「蘭越の樹木」という図鑑を制作しました。完成した図鑑はこれまで同様、地域の図書館や町民センター、各学校、希望者などに寄贈して、町内外の皆さんに目を通していただいています。ただ、家庭用印刷機での印刷なので発行部数に限りがあり、一部の方の目に触れているにすぎませんでした。

今回、一般財団法人　前田一歩園財団の助成をいただき、多くの部数を印刷して、幅広く配布することが可能になりました。タイトルを「蘭越の植物Ⅱ　蘭越の樹木」として改善を施し、また浦幌町立博物館学芸員の持田誠氏に監修をしていただき、2000 部印刷しました。また本書を特定できるように ISBN に登録しました。北海道新聞社、蘭越町の広報紙に報道を依頼しました。出来上がった図鑑は町内の学校の先生、児童、生徒、蘭越町民、後志管内の市町村、図書館、博物館、国会図書館その他に寄贈・配布して活用をお願いしました。

手にされた方からは、「今年は、この本を手に出かけてみたいと思います」、「芽や樹皮など複数の写真を使用しているので非常に分かりやすい内容になっている」、「キノコとか昆虫とかのオマケが良いですね」などの声が寄せられています。

ただ普及・啓発の活動は、すぐに成果を確認することは難しく、息の長い取り組みが必要だと思います。蘭越自然探検隊では、地域で自然観察会や自然体験活動、自然をテーマにした学習会などを長年にわたり実施しているので、これらの活動と合わせて図鑑の活用を図っていきたいと考えています。

2020 年 3 月 20 日

大表章二

フラッシュニュース

2.1 → 2.29

1日・第8回蘭越町卓球協会長杯小・中学生卓球大会
2日・第21回町民スポーツミニバレーボール大会
6日・北海道原子力防災訓練
7日・蘭越町まちづくり講演会
8日・蘭越町体育館スポーツクラブ「軽スポーツ大会（卓球）」
13日・蘭越町商業再生協議会臨時総会
・蘭越町農業振興地域整備委員会
15日・第十九次漁業振興事業「まめっこクラブ」まめっこ小学校
17日・第3回ニセコ・蘭越地区地熱資源利活用協議会
19日・蘭越町学校支援地域本部事業「伝統工芸・竹細工体験」
・第21回老人クラブスポーツ交流会「グラウンドゴルフ」
・蘭越保育所雪中運動会
・第2回教育委員会会議
20日・第1回蘭越町議会臨時会

大表章二さんが写真図鑑「蘭越の植物Ⅱ」を寄贈

自然調査活動等を積極的に取り組まれている大表章二さん（蘭越町）がこの度、写真図鑑「蘭越の植物Ⅱ」を刊行され、2月17日、蘭越町の各施設・教育機関等へ約600部寄贈いただきました。

本図鑑は、一般財団法人前田一歩財団の助成を受けて製作され、蘭越町内に生育する樹木159種が紹介されており、寄贈された図鑑は、各学校や花一会図書館等でご覧いただけます。

蘭越町総合計画審議会が答申書を提出

2月18日、昨年2月に蘭越町から蘭越町総合計画審議会（小澤修会長）へ諮問のあった「第6次蘭越町総合計画（案）」について、小澤会長から金町長へ答申されました。

当審議会では、5回の審議会を開催して慎重に審議され、基本構想及び実行計画についての原案を適当であると認め、3つの意見を付託した答申となっております。

蘭越町国民健康保険税

2月26日に開催された蘭康保険税審議会（佐藤信議された諸問案件について佐藤会長から金町長へ答れました。

答申書には、蘭越町国に係る限度額について等の審議結果がまとめられており

らんこし文芸

俳句（蘭越俳句会から）

ベランダで巣作り誘い鳴く雀　田縁 幸哉

短歌（蘭越短歌会から）

鉢花の窓辺喜ぶ芽吹きかな　上野 朝子

ぽかぽかの窓辺に寄りて読書する　小森 チナ

中城ふみ子の短歌においしれ

雪解けの道にぽっかりマンホール　中兼裕美子